FMラジオ付 Bluetooth スピーカー

取扱説明書/保証書

SB-FH20

8-BS1-901-01

aiwa

Bluetooth®

©2018 AIWA CO., LTD　Printed in China

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

製品保証書

持込修理

品名	FMラジオ付Bluetoothスピーカー
型名	SB-FH20
お買い上げ日	年　月　日
保証期間	お買い上げの日から　1年

本書は、下記記載内容で無料修理を行う事をお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中に故障が発生した場合は、ご記入の上、修理をお申し付けください。

●本書は再発行しませんので大切に保管ください。

お客様	様
ご住所	〒□□□-□□□□　電話　-　-

●ご販売店様へ
お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、保証書はお客様へお渡しください。

販売店

見本

商品、操作方法やトラブルに関するご相談、お問い合わせ
アイワお客様ご相談窓口：0570-062-312
修理のご依頼及び部品、修理品に関するお問い合わせ
アイワ修理ご相談窓口：0570-000-271
受付時間：平日9時～17時(土日、祝祭日、長期連休を除く)
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。
ホームページ：http://www.jp-aiwa.com
アイワ株式会社　東京都品川区東五反田1丁目6番3号　〒141-0022

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品が故障した場合には、本書に従い無償修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(持込修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼及び本書の提示・提出をお願いいたします。
なお、受付窓口の種類は、お買い上げの販売店または本書に記載の相談窓口となります。

種別	保証書の提示・提出
持込修理	持参した製品の修理依頼の際に提示

2. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
(1) 本書の提示が無い場合。
(2) 本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入が無い場合、または字句を書き換えられた場合。
(3) 保証期間中に発生した故障について保証期間終了後に修理依頼された場合。
(4) 使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷。
(5) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障・損傷。
(6) 火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障・損傷。
(7) 一般家庭用以外(業務用など)に使用された場合の故障・損傷。
(8) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷。
(9) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換。
3. 故障の状況その他事情により、修理に変えて製品交換する場合がありますのでご了承ください。
4. 修理に際して再生部品・代替え部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ、適切に処理・処分させていただきます。
5. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については保証致しません。
7. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての保証はいたしません。
8. 本書は日本国内のみで有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

- 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理につきましては、取扱説明書等をご覧ください。

安全上のご注意

火災や感電などによる人身事故を防ぐため、次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはアイワの相談窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはアイワの相談窓口に修理を依頼してください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告　この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意　この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

禁止　分解禁止　接触禁止　ぬれ手禁止

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く

⚠危険

禁止

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない
清掃用や潤滑油などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターやスイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠警告

禁止

内部に水や異物を落とさない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはアイワの相談窓口にご相談ください。

禁止

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイワの相談窓口に交換をご依頼ください。

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない
火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない
感電の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグにさわらない
感電の原因となることがあります。

禁止

通風孔をふさがない
布をかけたり、壁などに密接して置いて、通風孔をふさがないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

⚠注意

分解禁止

分解・修理・改造はしない
感電・火災の原因となります。内部点検・調査及び修正はお買い上げの販売店またはアイワの相談窓口にご依頼ください。

プラグをコンセントから抜く

移動させるとき、長時間使わないときは、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
長期間の外出・旅行のときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れの際、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

禁止

安定した場所に置く
ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

禁止

大音量で長時間つづけて聞きすぎない
大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

禁止

幼児の手の届かない場所に置く
けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。

禁止

特定の状況下では、ワイヤレス機能を使用しない
本機はワイヤレス機能を内蔵しています。
以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、本機のワイヤレス機能を使用しないようにしてください。
また、緊急の場合には、ただちに本機の電源を切ってください。
- 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは使用しない。
電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 航空機の機内ではワイヤレス機能を使用しない。
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社に使用条件などをご確認ください。
- 本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめる。
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

指示

本機は、国内専用です
海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。

お手入れについて

お手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると、塗装のムラや変色が起きるおそれがありますので使用しないでください。また、殺虫剤や芳香剤、消臭剤などがかからないようにご注意ください。

BLUETOOTH®機器について

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。
- 本機を分解/改造すること

周波数について

本機は2.4 GHz帯の2.4020 GHzから2.4800 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

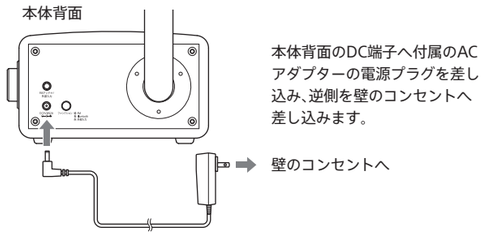
本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、アイワの相談窓口までお問い合わせください。アイワの相談窓口については、製品保証書をご覧ください。

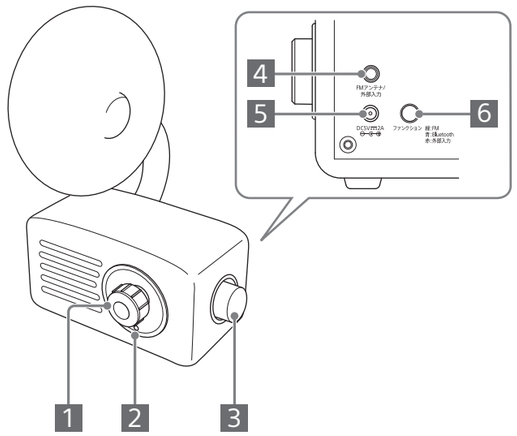
2.4FH1　この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10 mです。

電源を準備する

コンセントに電源コードを接続する



各部名称



1	選局ダイヤル	**4**	FMアンテナ/外部入力端子
2	LEDランプ	**5**	DC端子
3	電源/音量調節ダイヤル	**6**	ファンクションボタン

LEDランプについて

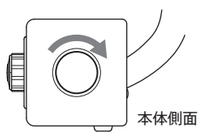
ファンクションボタンを押すたびに、LEDランプの状態が以下の様に切り替わります。

- 緑色点灯：FM
- 青色点滅：BLUETOOTHモード（ペアリングモード）
- 青色点灯：BLUETOOTHモード（接続中）
- 赤色点灯：外部入力

電源を入れる/音量を調節する

1. 電源/音量調節ダイヤルをカチッと音がするまで回して電源を入れる。

ダイヤルを回すほど音量が大きくなります。

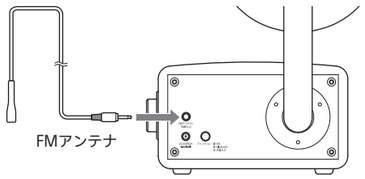


注意

- ダイヤルを回し過ぎると大音量が出る場合がありますのでご注意ください。

ラジオを聞く

1. 付属のFMアンテナを本体背面のFMアンテナ端子に接続する。



2. ファンクションボタンを押してFMに切り替える。

LEDランプが緑色に点灯していることを確認してください。

3. 選局ダイヤルを回して放送局を選択する。

BLUETOOTH機器を再生する

1. ファンクションボタンを押して、BLUETOOTHモードに切り替える。

LEDランプが青色に点滅していることを確認してください。

2. BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオンにして、本機とペアリングする。

BLUETOOTH機器の詳しい操作は、機器の取扱説明書などをご覧ください。

ペアリングが完了すると、LEDランプが青色の点灯に切り替わります。一度ペアリングした機器は、本機がBLUETOOTHモードに入ると、自動でBLUETOOTH接続できます。

3. BLUETOOTH機器を操作して、曲を再生する。

BLUETOOTH接続を解除するには

BLUETOOTH機器側で解除操作を行うと、現在の接続を切ってペアリングモードになります。

注意

- 携帯電話とBLUETOOTH接続中に電話がかかってきた場合は、本体からも呼び出し音が鳴りますが、携帯電話側で電話を受けることができます。その際、再生中の音は停止します。

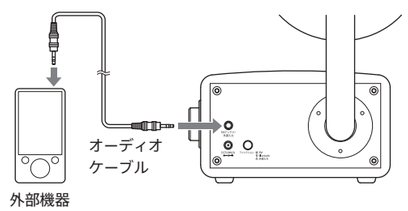
外部音源を聞く

外部入力端子に、他の音楽プレーヤーを接続することで、音声を本機のスピーカーから聞くことができます。

1. ファンクションボタンを押して、外部入力モードに切り替える。

LEDランプが赤色に点灯していることを確認してください。

2. 外部機器を接続する。



3. 外部機器を操作して、曲を再生する。

故障かなと思ったら

電源が入らない

➡ ACアダプターがDC端子とコンセントにしっかりと差し込まれているか、確認してください。

音が出ない

➡ ファンクションボタンで正しい音源を選択しているか、確認してください。

➡ 音量調節ダイヤルが最小になっていないか、確認してください。

雑音が入る

➡ 近くで携帯電話など電波を発するものを使用しないでください。

ペアリング（機器登録）できない

本機とBLUETOOTH機器をBLUETOOTH接続できない

➡ 本機とBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。

➡ 本機のLEDランプが青色に点滅していなかったら、ファンクションボタンを押してBLUETOOTHモードに切り替えてください。

➡ BLUETOOTH機器のBLUETOOTH接続機器から本機を一度削除し、もう一度ペアリングしなおしてください。

それでも解決しない時は…

➡ アイワの相談窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも調子が悪いときは

アイワの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

製品保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは製品保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

主な仕様

ラジオ部

受信周波数	FM：76 ～ 108 MHz ワイドFM対応

Bluetooth部

バージョン	Ver. 4.2
対応プロファイル	A2DP
対応コーデック	SBC

共通部

電源	DC 5 V 2 A ACアダプター AC 100 ～ 240 V、50/60 Hz
実用最大出力	4 W
入力端子	FMアンテナ/外部入力端子（Φ3.5 ミニ）
スピーカー	フルレンジ 3.4 cm（4 Ω）、金属ホーン 10.3 cm
消費電力*1	2.5 W
最大外形寸法	152 mm（幅）×187 mm（高さ）×120 mm（奥行）
質量	約400 g

*1 （社）電子情報技術産業協会「JEITA規格」による測定値

同梱品

本体（1）
FMアンテナ（1）
オーディオケーブル（1）
ACアダプター（1）
取扱説明書/保証書（本書）

商標について

- BLUETOOTHワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, INC.の所有です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。